

豊洲二丁目防潮護岸



発注者 : 東京都港湾局
建設地 : 東京都江東区豊洲二丁目地先
護岸延長 : 約 830m
構造 : 控え杭矢板式護岸、自立矢板式護岸
防潮堤 : AP+6.55m
護岸天端 : AP+3.0m ~ 4.0m
前面水深 : AP-6.0m
工期 : 2004年4月 ~ 2005年12月

豊洲二丁目地区開発による防潮ラインの移設に伴い、工場跡地の既設護岸に耐震補強を行って防潮護岸を整備した。

【A・B護岸】

既設護岸前面に控え杭鋼管矢板式護岸を新設した。

液状化対策として、護岸前面はSCP工法あるいは置換工法による地盤改良を行い、護岸背面は合成樹脂系ドレーン工法による地盤改良を行った。

【C護岸】

既設護岸前面に自立鋼管矢板式護岸を新設した。護岸背面は非液状化材（再生砕石）による裏込めを行った。

【D・E護岸】

既設護岸前面に控え杭矢板式護岸を新設した。護岸背面は非液状化材（再生砕石）による裏込めを行った。